

平成 31 年 2 月 14 日

一般社団法人 堺市薬剤師会  
尾島会長様

ベルランド総合病院 薬剤部  
星 育子

## 保険薬局研修会（平成 31 年 2 月 9 日開催）アンケート結果

### 1. アンケート回収率

|      |      |
|------|------|
| 参加人数 | 15 名 |
| 回収枚数 | 15 枚 |
| 回収率  | 100% |

### 2. アンケート結果

5 段階評価（5. とてもよい 4. よい 3. ふつう 2. わるい 1. とてもわるい）

| 項目                     | とてもよい | よい | ふつう |
|------------------------|-------|----|-----|
| 1. 内容は理解できるものでしたか      | 10    | 4  | 1   |
| 2. 場所の設定は適当ですか         | 8     | 5  | 2   |
| 3. 開始時間は適当ですか          | 8     | 5  | 2   |
| 4. 所要時間は適当ですか          | 8     | 5  | 2   |
| 5. テーマに関心がそそられましたか     | 8     | 5  | 2   |
| 6. 講師は適当でしたか           | 11    | 4  | 0   |
| 7. 今後の業務の中で生かすことができますか | 8     | 7  | 0   |

希望するテーマなどその他のご意見

- ・ 退院時共同指導の取り組み。
- ・ 退院時カンファレンスに地域薬局も参加していけるように薬剤師会も協力しますので、力を貸して下さい。
- ・ 退院時カンファレンスの参加方法について講習をして欲しい。
- ・ お薬手帳を活用した連携情報の共有ができれば良いと思います。

今回は、理学療法士より「地域連携、多職種連携で予防する骨粗鬆症性骨折」について講演させていただきました。骨粗鬆症やその治療における様々な役割を説明していただき「STOP AT ONE（はじめの骨折を最後の骨折に）」をかかげ、地域連携の取り組みを進めていることを紹介されました。

また薬剤師からは、「院外処方せんにおける疑義照会簡素化プロトコルについて」説明させていただきました。院内では 2012 年 4 月より、薬剤の適正使用および医師の負担軽減を目的として、医師と協働で作成した「薬剤適正使用のためのプロトコル」を開始し、薬剤師の責任においてオーダ変更を一部可能としてきました。今回その取り組みの一部を、保険薬局と病院間で合意の上で導入することとなりました。合意締結された保険薬局さまは決められた項目について、調剤前に疑義照会せず変更可能とし、変更後連絡をいただくこ

ととなります。研修会を通して、保険薬局の先生方も地域連携に関して興味を持たれていることがわかり今後につなげていければと感じました。  
今後ともご教示を賜りますようお願い申し上げます。